

令和3年度

事業報告書

決算書

 社会福祉法人多古町社会福祉協議会

# 1. 法人運営

## (1) 理事会・評議員会の開催

開催回数 理事会4回、評議員会3回

### 【理事会】

定款の規定に基づき、理事会を4回開催し、議案等を審議した。

#### 第1回

令和 3年 6月 3日(木)午後1時30分 多古町社会福祉協議会 2階会議室

理事12名・監事2名出席

1. 令和2年度第3次補正予算（案）について
2. 令和2年度事業報告及び収支決算の承認について
3. 評議員選任・解任委員会委員の選任について
4. 評議員の選定について
5. 定時評議員会の招集について

#### 第2回

令和 3年 6月18日（金）午後1時30分 多古町社会福祉協議会 2階会議室

理事12名・監事1名出席

1. 任期満了に伴う会長、副会長の選定について

#### 第3回

令和 3年12月23日(木)午後1時30分 多古町社会福祉協議会 2階会議室

理事11名・監事2名出席

1. 社会福祉事業第1次補正予算（案）について
2. 役員等の報酬及び費用弁償に関する規程の制定について
3. 評議員の選定について
4. 評議員会の招集について
5. 第35回多古町社会福祉大会について

#### 第4回

令和 4年 3月16日(水)午後1時30分 多古町社会福祉協議会 2階会議室

理事11名・監事1名出席

1. 定款の一部改正について
2. 社会福祉事業第2次補正予算（案）について
3. 役員賠償責任保険契約締結について
4. 臨時職員の賃金等に関する規程の一部を改正する規程の制定について
5. 令和4年度事業計画及び予算（案）について
6. 評議員会の招集について

## 【評議員会】

定款の規定に基づき、評議員会を3回開催し、議案等を審議した。

### 定時評議員会

令和 3年 6月18日(金)午前10時00分 多古町コミュニティプラザ 3階多目的ホール  
評議員16名・監事1名出席

1. 令和2年度第3次補正予算(案)について
2. 令和2年度事業報告及び収支決算の承認について
3. 理事・監事任期満了に伴う選任について

### 第2回

令和 4年 1月 5日(水) 決議の省略の方法により行った。

1. 令和3年度第1次補正予算(案)について
2. 役員等の報酬及び費用弁償に関する規程の制定について

### 第3回

令和 4年 3月24日(木) 決議の省略の方法により行った。

1. 定款の一部改正について
2. 令和3年度第2次補正予算(案)について
3. 令和4年度事業計画及び予算(案)について

## (2) 監査の実施

### 【監査】

定款第22条の規定に基づき土井清司・平山幸治両監事により、理事の業務執行の状況及び法人の財産の状況について監査を実施した。

令和 3年 5月13日(木) 午前10時00分 多古町社会福祉協議会 2階会議室

### 【内部経理監査】

経理規程第71条の規定に基づき、適切妥当な経理処理がなされているか、担当理事による内部経理監査を実施した。

令和 3年 8月30日(月) 多古町社会福祉協議会 事務室

### 【県指導監査】

社会福祉法第56条の規定に基づき、所轄庁(千葉県)による法人指導監査を実施した。

令和3年10月28日(木) 午前10時00分 多古町社会福祉協議会 2階会議室

### (3) 評議員選任・解任委員会開催

定款第7条第1項の規定に基づき、評議員の選任及び解任を行うため設置。

#### 第1回評議員選任・解任委員会

令和 3年 6月 3日(木) 午後3時 多古町社会福祉協議会 2階会議室

・評議員の選任について

#### 第2回評議員選任・解任委員会

令和 3年12月23日(木) 午後3時 多古町社会福祉協議会 2階会議室

・評議員の選任について

### (4) 正副会長会議

正副会長及び事務局長が出席。令和4年度の主要事業計画について協議をした。

令和3年10月19日(火)

### (5) 職員の研修

業務担当者としての資質向上のため、各種研修会・会議に職員を参加させた。

年月日	内容	場所	担当職員
3/04/20	多古町介護支援専門員連絡会	保健センター会議室	林
3/04/23	市町村社協事務局長会研修会	オンライン会議	宇井
3/04/28	日常生活自立支援事業新任専門員研修会	オンライン会議	佐藤、人見
3/04/26	県共同募金会支会事務担当者会議	オンライン会議	柳田
3/04/27	感染防止対策ミーティング	オンライン会議	向後、林
3/05/18	市町村地域福祉担当課長・ 市町村社協事務局長合同会議	オンライン会議	宇井
3/06/01	地域ケア会議	保健センター会議室	林
3/07/05	全日空接遇研修	多古町役場 大会議室	社協職員
3/07/06	〃	多古町役場 大会議室	〃
3/07/10	サービス提供責任者業務習得研修①	千葉県社会福祉センター	井上
3/07/17	サービス提供責任者業務習得研修②	千葉県社会福祉センター	〃
3/07/16	市町村社協会長・事務局長合同会議	オンライン会議	会長、宇井
3/08/10	多古町介護支援専門員連絡会	保健センター会議室	林
3/08/29	房総(香取地区)地域福祉実践セミナー	オンライン会議	
3/08/31	日常生活自立支援事業現任専門員研修会	オンライン会議	佐藤、人見
3/09/13	災害支援に関する意見交換会	オンライン会議	宇井、柳田
3/09/15	感染症対策オンラインミーティング	オンライン会議	林、井上
3/10/02	サービス提供責任者業務習得研修③	千葉県社会福祉センター	井上

3/10/22	安全運転管理者講習	香取市佐原公民館	宇井
3/10/24	東庄町災害ボランティアセンター立ち上げ訓練	東庄町憩いの里（旧橋小学校）	柳田
3/11/12	生活支援体制づくりに関する情報交換会	香取市小見川いぶき館	佐藤
3/11/17	市町村社協事務局長会研修会	オンライン会議	宇井、柳田
3/11/28	千葉県ホームヘルパー大会	千葉県経営者会館	ヘルパー
3/12/12	介護職の腰痛予防研修	千葉県社会福祉センター	〃
3/12/13	日常生活自立支援事業連絡会議	オンライン会議	人見
4/01/24	業務継続計画 BCP 作成セミナー（介護）	オンライン会議	井上
4/02/07	日常生活自立支援事業生活支援員・担当者等研修会	オンライン会議	人見
4/02/16	市町村社協会長会議	オンライン会議	会長、宇井
4/02/22	福祉有償運送運転者講習	香取市佐原文化会館	柳田
4/03/07	県共同募金会事務局長会議	オンライン会議	宇井
4/03/09	日常生活自立支援事業連絡会議	オンライン会議	人見
4/03/20	ヘルパー香取・海匠ブロック研修会	オンライン会議	井上、ヘルパー
4/03/23	緊急小口資金特例貸付に関する生活福祉資金担当者会議	オンライン会議	人見、柳田

## 2. 会費、寄付金

### (1) 会員の状況

区分	対象	会員	金額
一般会費	町内全世帯	3,726 件	3,726,000 円
賛助会費	福祉施設・団体等	9 団体	119,000 円
特別会費	会社・事業所等	77 社	394,000 円
合計			4,239,000 円

※一般会費：1 戸 1,000 円、賛助会費：1 口 1,000 円、特別会費：1 口 3,000 円

### (2) 寄附金の状況

金銭 22 件 854,711 円（団体 18 件 593,463 円、個人 4 件 310,530 円）

物品 2 件（毛糸、車いす@35,000×5 台）

### 3. 地区社協事業

地域福祉の増進を図ることを目的に、地区社会福祉協議会を町内 6 地区に設置し、事業の推進に努めた。

#### (1) 地区社会福祉協議会連絡会議（正・副会長）

町内 6 地区社協の正・副会長 12 名で構成。地域間の情報交換や連絡調整を図る。コロナ禍の中での地域福祉活動について、各地域による話し合い、事例検討をした。

総会	令和 3 年 7 月 9 日	於 社協会議室
委員会	令和 4 年 3 月 17 日	〃



地区社協連絡会議

#### (2) 地区社協会議及び活動状況

地域の福祉課題等の協議、各所属団体の報告・情報交換を行い、地域ごとにネットワーク作り（強化）に努めた。

感染症拡大予防の観点により各地区敬老行事は中止とした。代替事業として対象高齢者に記念品の配布を実施した。

##### 【多古第一地区社会福祉協議会】

役員会	令和 3 年 4 月 15 日	於 社協会議室
総会	令和 3 年 5 月 14 日	於 役場大会議室
役員会	令和 3 年 7 月 8 日	於 社協会議室

- ・ 敬老行事 感染症予防の観点により中止（祝品配布）
- ・ 視察研修会 感染症予防の観点により中止

##### 【多古第二地区社会福祉協議会】

役員会	令和 3 年 4 月 12 日	於 五辻共同利用施設
総会	令和 3 年 5 月 26 日	於 役場大会議室
理事会	令和 3 年 7 月 28 日	於 五辻共同利用施設

- ・ 敬老行事 感染症予防の観点により中止（祝品配布）
- ・ 視察研修会 感染症予防の観点により中止

**【多古第三地区社会福祉協議会】**

総会	令和3年5月15日	於 牛尾体育館
理事会	令和3年7月9日	於 牛尾共同利用施設
役員会	令和4年1月18日	於 会長宅

- ・ 敬老行事 感染症予防の観点により中止（祝品配布）
- ・ 視察研修会 感染症予防の観点により中止

**【久賀地区社会福祉協議会】**

役員会	令和3年4月2日	於 社協会議室
総会	令和3年5月7日	於 久賀小体育館
役員会	令和3年8月27日	於 社協会議室

- ・ 敬老行事 感染症予防の観点により中止（祝品配布）
- ・ 視察研修会 感染症予防の観点により中止
- ・ 友愛訪問事業 令和3年12月16日

**【常磐地区社会福祉協議会】**

理事会	令和3年5月29日	埴ふれあい館
総会	令和2年5月29日	〃

- ・ 多古特養慰問 感染症予防の観点により中止
- ・ 敬老行事 感染症予防の観点により中止（祝品配布）
- ・ 視察研修 感染症予防の観点により中止
- ・ 広報誌「ふくしんときわ」 未発行

**【中地区社会福祉協議会】**

総会	令和3年6月1日	書面決議
----	----------	------

- ・ 敬老行事 感染症予防の観点により中止（祝品配布）
- ・ 視察研修 感染症予防の観点により中止
- ・ 健康講演会 感染症予防の観点により中止

## 4. 広報啓発事業

活動状況の紹介、情報の発信を行い福祉活動に対する協力の促進を行った。

### (1) 多古町社会福祉協議会広報紙「さざんか」の発行

活動を紹介し福祉増進を図るため、各区を通じ全戸へ配布した。

第125号	令和 3年 5月1日	発行	4,700部
第126号	令和 3年 8月1日	発行	4,700部
第127号	令和 3年10月1日	発行	4,700部
第128号	令和 4年 3月1日	発行	4,700部



### (2) 社協ホームページの運営管理

- ・ 適時更新し福祉活動のお知らせや情報の発信を行った。
- ・ SNS（Facebook、Twitterなど）によるタイムリーな情報発信を行った。
- ・ 広報誌は年4回の発行となり、場合によっては情報が古くなるため、イベントの情報やスピード感をもって発信するような内容に関しては随時更新する。

ホームページURL <http://www.takoshakyo.jp>

SNSアカウント



Twitter : @takoshakyo



Facebook : @takoshakyo

### (3) 社協パンフレットの作成

福祉活動の普及啓発を図るため、活動内容など掲載したパンフレットを作製し配布した。

## 5. ボランティア活動育成事業

ボランティア活動に対する理解や関心を深めるため、ボランティア団体や会員の育成・連携を図った。

### (1) ボランティアセンターの運営

ボランティアコーディネーターを配置し、需給調整や連絡調整を行った。

- ・登録人数 713人
- ・登録グループ 22グループ 個人 40人
- ・登録ボランティアの損害保険加入 643人(うち災害保険23人)

### (2) ボランティア連絡協議会の運営

ボランティア団体間の相互連携、連絡調整親睦を図るため設置。(14グループ)

### (3) ボランティア講座・研修会の開催

講座・研修	開催日	参加者	内容
総会	書面決議	—	事業報告決算・事業計画予算について
ボランティアの集い	10月12日	50名	テーマ「災害に備えよう！」
多古町社会福祉大会		—	中止(感染症防止)



ボランティアの集いにて

### (4) 防災ボランティアの育成

- ・千葉県赤十字防災ボランティア第4ブロック多古町地区協議会の団体事務。
- ・会員の防災意識を高め、災害時に様々な対応ができるよう研修・訓練を行う。

## 6. 相談事業

生活上の悩みごと、心配ごとの相談に応じ、関係機関の紹介や助言を行った。

### (1) 心配ごと相談所

毎週水曜日、午後1時30分から3時30分まで開設

開設日42日（感染症拡大予防により開設日を減らした）

相談件数4件（財産1、結婚1、その他2）

単位：件

相談事項	
生 計	
金 銭	
年 金	
職業・生業	
住 宅	
家 族	
結 婚	1
離 婚	
健康・衛生	
医 療	
精神・衛生	
人権・法律	
財 産	1
事 故	
児童福祉母子保健	
教育・青少年	
心身障害者・児	
母子父子	
老人福祉	
苦 情	
そ の 他	2
合 計	4

## 7. 介護保険事業

### (1) 居宅介護支援事業所の運営

指定居宅介護支援事業所として、適切な介護サービスを総合的かつ効果的に提供するとともに関係機関との連携に努め、サービス計画の策定を行った。

ケアマネジャー 1名配置

ケアプラン作成 279件/年

予防介護ケアプラン作成 61件/年（町受託事業）

単位：人

要介護度	4月	5月	6月	7月	8月	9月
要支援1	2	2	2	2	3	2
要支援2	3	3	3	3	3	3
要介護1	13	13	14	15	14	13
要介護2	8	7	6	7	8	8
要支援3	5	6	4	6	5	5
要介護4	2	2	2	3	3	2
要介護5	2	2	2	0	0	0
計	30	30	28	31	30	28

10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
2	2	2	2	2	2	25
3	3	3	3	3	3	36
14	14	13	11	11	10	155
7	6	8	8	7	6	86
6	6	5	5	5	6	64
2	2	2	3	3	3	29
0	0	0	0	0	0	6
29	28	28	27	26	25	340

## (2) 訪問介護、予防・日常生活支援総合事業の実施

要介護状態、要支援状態にある高齢者に対し、保険、医療、福祉との連携を図りながら訪問介護サービスの提供に努めた。

サービス提供責任者1名

ホームヘルパー（臨時職員）6名

訪問介護 250件 予防介護・日常生活支援総合事業 139件

単位：人

要介護度	4月	5月	6月	7月	8月	9月
要支援1	4	4	4	4	6	6
要支援2	8	8	7	7	6	6
要介護1	7	7	7	7	7	7
要介護2	8	8	8	9	10	10
要支援3	4	4	4	5	4	4
要介護4	3	2	2	1	1	1
要介護5	1	1	1	0	0	0
計	35	34	33	33	34	34

10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
5	5	5	5	5	5	58
7	8	6	6	6	6	81
7	5	5	5	4	4	72
10	11	12	10	7	8	111
4	4	3	4	5	5	50
0	0	0	0	1	1	12
0	0	0	0	1	1	5
33	33	31	30	29	30	389

## 8. 障害者福祉事業

障害者の日常生活及び社会生活を総合的に支援するための法律に基づく指定障害福祉サービスを提供（居宅介護・同行援護事業）

居宅介護件数 0件 同行援護 0件

## 9. 在宅福祉事業

### (1) ひとり暮らしふれあい訪問事業の実施

ひとり暮らし高齢者等を対象に民生委員児童委員を通じ実施した。

- ・ 乳酸菌飲料を配付し声掛け見守り活動 毎月2回訪問
- ・ 対象者数 180名 延べ2,781名

### (2) 配食サービス事業の実施

ひとり暮らし高齢者等を対象に、多古町保健推進委員会や運転ボランティアと共に訪問し、声掛け・安否確認を行った。

- ・ 配食回数 年9回（うち町内業者による仕出し弁当で4回対応）
- ・ 対象者数 62名 延べ503名



### (3) 日常生活用具貸出事業の実施

町内在住の方々に車いす、ギャッチベッドなどを貸し出した。

- ・ 車いす貸し出し 延べ155台
- ・ ギャッチベッド貸し出し 延べ 2台
- ・ シルバーカー 延べ 1台



無償貸し出し用車いす

## 10. 外出支援サービス事業

多古町在住で単独では公共交通機関の利用困難な方々への移動サービスを行った。

- ・登録車両 3 台  
(ストレッチャー・車いす対応 1、車いす対応 1、助手席回転座椅子 1)
- ・運行回数 492 件 (町内 242 件、町外 250 件)
- ・登録会員数 168 名 (介護認定者、障害者手帳交付者等)

## 11. 多古町いきいき健康サロン事業 (多古町受託事業)

町内空き店舗を利用し、誰もが立ち寄ることのできるサロンを運営した。

愛称 「わあーかちいーと」

場 所 多古町多古 2721-1

開所日時 9 時～18 時 (水曜日、年末年始休館)

年間総利用者 4,431 人

稼働日数 307 日

## 12. 各種資金貸付事業

千葉県社会福祉協議会より委託を受け、低所得者、高齢者、障害者世帯等の経済的自立と安定した生活の維持を目的に貸付事業を実施した。

### (1) 生活福祉資金貸付 (千葉県社会福祉協議会受託事業)

相談件数 58件

種 別	令和3年度新規貸付件数	現在償還中件数
総合支援資金	1件	5件
福 祉 資 金	緊急小口資金 4件	緊急小口資金 5件
教 育 資 金	0件	7件

### (2) 生活福祉資金償還業務 (千葉県社会福祉協議会受託事業)

償還時期を迎えた生活福祉資金借用者に対する償還業務、指導。

### (3) 多古町社会福祉協議会小口資金貸付事業

どこからも借入が出来ず、所持金も少なく生活ができない方を対象に当面の生活費の貸付・相談をする。

貸付件数 0件

## 13. 共同募金事業

千葉県共同募金会多古町支会事務局の運営。

『つながりをたやさない社会づくり～あなたは一人じゃない～』をスローガンに展開した。

### (1) 「赤い羽根共同募金運動」実施

実施期間 10月1日から12月31日まで

募金目標額 2,230,000円 募金実績額 2,118,786円（達成率95%）

#### 【募金内訳】

募金内訳	単位：円
個別募金（54区）	1,856,500
学校募金	108,894
団体募金	98,841
協力店募金	33,047
街頭募金	21,499

- ・前年度募金からの配分金1,803,000円は、老人福祉、障害児・者福祉、児童青少年福祉、社会福祉大会運営費、共同募金活動費に使わせていただきました。

詳細は「赤い羽根データベースはねっと」にて公開しております。

URL：<https://hanett.akaihane.or.jp>

### (2) 「歳末たすけあい運動」を実施

実施期間 12月1日から12月31日まで

募金目標額 650,000円 募金実績額 599,200円（達成率92%）

配分額 575,030円

#### 【配分内訳】

配分事業	単位：円
見舞金（22世帯、11施設、1団体）	348,000
見舞品（バスタオル、35人）	107,030
地域福祉活動費（ミニティ）	120,000

### (3) その他活動

「いきいきフェスタTAKO」での街頭募金は、イベント中止のため未実施。

「たこマルシェ」にて街頭募金を実施した。

赤い羽根協力店として町内の協力店舗に募金箱を設置

（平山書舗、泉ベーカリー、セイミヤ多古店、多古中央病院売店、道の駅多古、池田屋、池田屋ストア、BASH、釜屋食堂支店、わぁーかちいーと）

## 14. 児童福祉事業

### (1) 学童保育所の運営（多古町受託事業）

放課後に帰宅しても保護者の保育を受けられない児童の遊び及び生活の場を提供し、児童の健全な育成を図ることを目的に、多古町より業務を受託し運営した。

開所時間 月曜日～金曜日 授業終了～午後7時

土曜日・長期休業 午前 8時～午後7時

開設場所 ・多古学童保育所 多古町多古2540-1

・久賀学童保育所 多古町大門204-3

・中村学童保育所 多古町南中365-1

・常磐学童保育所 多古町川島199

支援員 29名（放課後児童支援員、教員免許等所持者27名、無資格2名）

・学童保育所だよりの発行（7月、12月）

・定例会議（10回）、各学童単位での会議打合せ（8回）を実施した。

【利用実績】

単位：人

	4月	5月	6月	7月	8月	9月
多古	1,090	1,012	1,123	969	915	872
久賀	394	353	425	360	301	344
中村	488	424	485	424	382	401
常磐	144	129	132	132	145	133
計	2,116	1,918	2,165	1,885	1,743	1,750

10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
913	975	862	485	675	833	10,724
301	323	239	217	176	244	3,677
368	438	391	320	349	408	4,878
124	121	112	68	76	103	1,419
1,706	1,857	1,604	1,090	1,276	1,588	20,698

### (2) 交通遺児等援護激励事業

陸上交通事故等により父又は母（父又は母に代わる立場にある者を含む）を失った18歳未満の町内在住の交通遺児等に対し民生委員児童委員を通じて見舞金を交付し、援護激励をする。

令和3年度対象者 0名

## 15. その他

### (1) 日常生活自立支援事業（千葉県社会福祉協議会受託事業）

判断能力が十分でない高齢者や障害者に、福祉サービスや日常的な金銭管理などの援助を行い地域で安心して暮らせるよう支援を実施した。

支援者数 1人

### (2) 介護福祉士実務者養成施設

多古町内の介護サービス事業所では介護職員が不足する状況が続いているため、町内の介護サービス事業所の協力を得ながら、介護人材の確保や育成を図ることを目的とし実施した。

受講者20名 卒業人数20名

### (3) 「フードバンクちば」への協力

家庭や事業所で余っている食品の寄付を募り、生活困窮者等への支援を行った。

### (4) 火災・災害見舞

火災及び風水害等の非常災害の罹災者に対して見舞金を贈る。

該当なし

### (5) 苦情解決第三者委員の設置

本会が提供する福祉サービスについて、利用者の権利を擁護し、福祉サービスの適切な利用を支援する第三者委員を設置する。

苦情件数 0件

第三者委員 ・ 前橋辰雄 氏、永井敏雄 氏、藤田明也 氏

苦情解決責任者 ・ 宇井剛

苦情受付担当者 ・ 佐藤純一、林紀子、井上友美

### (6) 各種表彰

永年にわたり社会福祉活動に功労のあった個人、団体又は地区に対しその功績をたたえるため、顕彰した。

・ 多古町社会福祉協議会会長表彰

八木克己様、宇井正和様、田村和代様、多古中学校生徒会様、多古第一小学校児童会様、富澤美陽様、姫岡美和様、麻生桃香様

・ 感謝状

(株)アルファ・ジャパンプロモーション様

## (7) ミニデイサービス事業

家に閉じこもりがちなひとり暮らし高齢者を対象にミニデイサービスを開催し生きがいや活力を持ってもらう。

常磐地区・中地区・久賀地区にて月1回開催。今後、町内全域に範囲を拡大する



### 【利用実績】

単位：人

	4月	5月	6月	7月	8月	9月
久賀	4	4	3	8	0	0
常磐	5	5	5	5	0	0
中村	7	5	5	7	0	0
計	16	14	13	20	0	0

10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
9	10	9	6	10	12	75
3	4	6	4	6	6	49
7	8	6	0	6	8	59
19	22	21	10	22	26	183

※ 感染症拡大予防の観点により実施月を調整。

令和3年度事業報告には、社会福祉法第45条の27第2項に規定する付属明細書については、一般社団法人及び一般財団法人に関する法律施行規則第34条第3項に規定する付属明細書「事業報告の内容を補足する重要な事項」が存在しないので作成しない。

令和4年5月

社会福祉法人多古町社会福祉協議会